

主な内容

本号は12頁です

- 市文化振興財団発足
- つくしの店認定
- 山口市人事異動

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやりみんなですすめる交通安全
交通事故状況(3月)

- 発生件数 50 (累計 153 / 前年比 -15)
- 死亡者 0 (累計 0 / 前年比 -3)
- 負傷者 57 (累計 184 / 前年比+22)

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株式会社

やまぐち



名田島発！春

名田島から春を発信。3月24日に行われた、「第6回山口南総合センターまつり」と「第4回菜の花フェスティバル」は、映画や漫才、バレーボール、農水産物などの即売に、直径2mの大なべで作る「菜の花チャンコ」など多彩な行事で大盛況。センター入口の約1haの菜の花畑は、黄色い真綿でおおわれたような春の色。花を摘む親子や、ミス山口を撮影するアマチュアカメラマンでにぎわいました。

4/15
1996年No.1170

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。
(上段は、平成8年4月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



各施設の本年度の主な自主事業は次のとおりです。

☆山口市市民会館

- パーシー・フェイスオーケストラ(5月23日)
 - スーパーミュージカル「源氏物語」(11月25日)
 - 第9回おかあさんコーラス演奏会(12月8日)
 - 第24回市民コンサート(平成9年3月)
- (いずれも、やまぐち市民文化の会との共催)

☆クリエイティブ・スペース赤れんが

- 山口世界音楽祭(山口世界音楽祭実行委員会と共催)
- 白松茂郎展(日本画)
- 日本版画会山口の会展(版画)
- 柴崎正比古展(洋画)
- 大谷宏展(洋画)
- 一の坂川クワルテット2ndコンサート
- クラフトデザインセミナー
- チェンバリストセミナー

☆中原中也記念館

- (仮題)同人詩「白痴群」の時代展
- 館報発行
- 機関紙「中原中也研究No2」発行

文化創造の拠点 市文化振興財団が発足



財団法人山口市文化振興財団(理事長・佐内正治市長)の事務局が市民会館内に開設され、四月一日、同財団の構成施設になった中原中也記念館の福田百合子館長、クリエイティブ・スペース赤れんがの村中庸甫館長をはじめ、職員へ佐内理事長や水野常務理事(市企画財政部長)から辞令が交付されました。

同財団は市民会館、中原中也記念館、クリエイティブ・スペース赤れんがの各施設の管理運営を受託するとともに充実した自主事業を企画・実施するために設立されたものです。

これまでの各施設の合計人員と比べると、事務局職員が増えたため四人増の二十二人になりました。

近年「もの」から「こころ」へと市民の価値観、基準が変わってきており、週休二日制の定着も加わり、余暇時間の過ごし方というものが大変重要な意味を持つてきています。こうしたなかで「ゆとり」、

「うるおい」など、より豊かで充実した生活を求める傾向として文化への関心が高まっています。

このように市民の文化に対する要望は多様化、高度化し、この傾向は今後一層高まるものと予測されます。市民が自分の住む地域の文化を考え、自から実践し、個性あるまちづくりを進めることは、その地域の文化振興と深くかかわっており、まさにまちづくりは地域文化の創造であるといえます。

財団事務局が行う主な事業は

- 公演・講演事業
- 育成事業
- 各種文化団体との連絡および調整

- 調査研究事業
- 自主企画事業に関する調査および研究
- 情報収集事業
- ・市民文化に関する活動状況、市内文化施設におけるイベント情報等の収集
- ・パソコン通信ネット「アーツクルー」による全国文化情報収集

- 情報提供事業
- ・文化イベント情報、文化団体情報等提供
- ・文化情報誌発行(隔月)
- ・自主企画事業の宣伝

などの事業に取り組みます。

平成八年度の収支予算は総額二億九千七百三十八万円。

仁保下郷地区農業集落排水処理場が完成



建築面積五百六十四平方メートル。一日の平均処理能力は四百六十八立方メートル。

仁保川下流の右岸側は自然流下方式、左岸側は中継ポンプを七か所設けて処理場まで汚水を流す仕組みになっています。

地下に埋設された排水管の総延長は約三十キロメートル。これまで生活排水は仁保川に流入していただけに環境保全に大いに役立つことになりました。

山口市ではじめての「仁保下郷地区農業集落排水事業」の終末処理場が仁保下郷深野に完成、四月三日、佐内市長など関係者約七十人が出席し、通水式がありました。

仁保地区農業集落排水事業管理運営組合(西村静組合長)が同地域を第一号区域として計画していたもので、処理場については平成六年九月から着工し、今年三月末に完成しました。

処理場は敷地面積約二千六百平方メートル、建物は鉄筋コンクリート造り平屋建て、

計画処理対象人口は千七百三十人、四百五十戸。農業集落排水事業は、公共下水道、合併処理浄化槽とともに市の下水処理の三本柱の一つ。総事業費は約十九億七千六百万円。うち処理場は約五億一千万円。

今年四月に供用開始するのは、仁保川右岸側と左岸側の深野集落。対象四百五十戸のうち約六十戸が使えるようになり、来年四月には市斎場付近から仁保深野までの地域で供用開始となります。

環境にやさしい店 「つくしの店」に 25店舗を認定



三月二十二日、市役所で行われた「つくしの店」認定ステッカー交付式

市では、ごみの減量・資源化に取り組んでいる環境にやさしい店「つくしの店」を、平成七年九月から募集しています。これは、小売店と消費者が一体となり、

ごみ減量や再資源化などの環境保全の推進が図られるよう、募集するものです。このたび、申し込みのあった二十五店舗を「つくしの店」として認定し、認定ステッカーを交付しました。

「つくしの店」とは

「つくしの店」とは、次の事項に積極的に取り組み、ごみの減量化や再資源化などを図っている店舗のことです。

- ① 再生品などの環境保全商品の販売促進
- ② 資源物（牛乳パック、空き缶、トレーなど）の回収推進
- ③ 簡易包装の推進
- ④ 使い捨て容器（紙、石油製品など）の使用自粛
- ⑤ 紙類、缶類、びん類などのリサイクルの推進
- ⑥ 広告ちらし、事務用紙などの紙使用量の抑制
- ⑦ 刊行物、広告ちらし、事務用紙などにおける再生紙使用促進
- ⑧ 刊行物などによる消費者へのごみ減量、再資源化の呼び掛け
- ⑨ 従業員へのごみ減量、再資源化の教育の促進

源化の教育の促進
⑩ その他、各店の創意工夫によるごみ減量、再資源化の推進

「つくしの店」認定店舗

環境にやさしい店「つくしの店」として認定を受けたのは次の二十五店舗です。これらの店舗には、環境のために様々な活動を行っているというPRを兼ねて、認定ステッカーが張られています。



認定ステッカー

- ① 簡易包装推進店
ザ・ビッグ大内店 ▼ダイエー山口店 ▼イズミ湯田店 ▼マリン水の上店 黄金町店 湯田店、大内店、宮野店、平川店、大蔵店、嘉川店 ▼コープやまぐち湯田店、いずみ店、宮野店 ▼丸信中市店 ▼丸久平川店 ▼Aコープ小鯖店、大内店、宮野店、吉敷店、平川店、大蔵店、鑄銭司店、嘉川店、佐山店
- ② トレイ回収店
ザ・ビッグ大内店 ▼ダイエー山口店 ▼イズミ湯田店 ▼マリン水の上店、黄金町店、湯田店、大内店、宮野店、平川店

- ③ 牛乳パック回収店
ザ・ビッグ大内店 ▼ダイエー山口店 ▼イズミ湯田店 ▼コープやまぐち湯田店、いずみ店、宮野店 ▼丸信中市店 ▼丸久平川店 ▼Aコープ小鯖店、大内店、宮野店、吉敷店、平川店、大蔵店、鑄銭司店、嘉川店、佐山店
- ④ アルミ缶回収店
ザ・ビッグ大内店
- ⑤ ビニール袋削減減店（買物袋持参運動など）
ザ・ビッグ大内店 ▼ダイエー山口店 ▼イズミ湯田店 ▼コープやまぐち湯田店、いずみ店、宮野店

市では「つくしの店」に対する市民の皆さんの理解と支援が得られるよう、今後ともつくしの店の紹介を積極的にしていきます。

※引き続き、「つくしの店」の募集しておりますので、認定を希望される店舗は、市清掃事務所減量推進室（☎27-11770）までお問い合わせください。

平成九年二月から 空き缶・空きびんの分別収集がスタート 四月から各地区で説明会を開きます

市では、一般廃棄物の排出抑制と資源化を進めるため、大内御堀に廃棄物再生利用施設「山口市リサイクルプラザ」を建設しています（平成九年一月オープン予定）。このリサイクルプラザのオープンにともない、平成九年二月から空き缶・空きびんの分別収集を市内全域で開始します。

市民の皆さんに分別収集の方法などを理解していただくために、平成八年四月から空き缶・空きびんの分別収集説明会を各地区で開催します。ご協力をお願いします。

分別収集の方法

収集の対象となるのは、空き缶と空きびん（空き缶は飲料缶、食品缶、菓子缶、空きびんは飲料びん、調味料びん、食品びんに限ります）。収集は毎月一回で、各地区の収集曜日は、次のようになります。

- ☆収集曜日
- 第一水曜日：大殿・白石・湯田地区
 - 第二水曜日：宮野・大内・平川地区
 - 第三水曜日：仁保・小鯖

吉敷・大蔵地区
第四水曜日：陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山地区

収集場所は、不燃ごみステーション（市内六百六十一カ所）。シルバー人材センターの会員が、収集日に回収用コンテナ（回収容器）を設置しますので、朝七時～八時三十分の間にしてください。

空き缶はアルミ缶とスチール缶を一緒に緑色コンテナに入れてください。空きびんは三色に分けて、それぞれのコンテナに（無色透明びんは白色コンテナ、茶色のびんは茶色のコンテナ、その他の色は青色のコンテナ）。

☆出してはいけないもの
ペンキ・オイル缶、スプレー缶、薬品びん、化粧品びん、耐熱ガラス、板ガラス、鏡、陶器（これらのものは月一回の不燃物収集日に出してください）。

※ご要望がありましたら、町内会単位でも説明会を行います。希望される方は、市清掃事務所減量推進室（☎27-11770）へお問い合わせください。

山口市人事異動 288人 山口市文化振興財団を新設

四月一日付けて人事異動を行いました。異動総数は、市長事務部局等二百五十九人、交通局七人、水道局二十二人の計二百八十八人。防災対策の強化のため総務課に地域防災担当を新設したほか、山口市文化振興財団の新設にともなう職員

岡宏光

総務部長



山内清秀

同和对策部長



石田浩亮

都市開発部長



岡村有修

建設部長



松村忠義

下水道部長



秋山辰實

スポーツ施設整備部長



矢儀忠之

市議会事務局長



伊藤睦

教育次長



市長事務局

部長級

総務部長(建設部長) 岡宏光
▽総務部部長 岡格・山口県中部環境施設組合へ派遣(総務部次長) 松永正敏▽総務部理事・山口市公営施設管理公社へ派遣(総務部次長 岡格) 山口市公営施設管理公社へ派遣 田代清人▽企画財政部理事(企画財政部次長) 平田悟▽同和对策部長(教育委員会事務局生涯学習課長(兼)青少年センター所長) 山内清秀▽健康福祉部理事(健康福祉部次長(兼)福祉事務所次長) 西村壽財▽都市開発部長(都市開発部理事) 石田浩亮▽都市開発部理事(都市開発部次長) 山田博英▽建設部長(市議会事務局次長) 岡村有修▽下水道部長(監査委員事務局次長(併)山口市等公平委員会事務所長) 松村忠義▽スポーツ施設整備部長(同和对策部長) 秋山辰實

部次長級

総務部次長(秘書課長(9級)) 岩本紀二▽総務部参事(併) 交通局次長(経済部商工観光課長(兼)山口観光案内所長) 富田信行▽総務部部次長 岡格・山口・小郡消防組合へ派遣(経済部次長) 村田敏夫▽企画財政部次長(企画財政部企画調整課長) 内田武義▽市民部参事(兼)市民課長(総務部課税課長) 山下隆章▽健康福祉部次長(兼)福祉事務所次長(総務部参事(併) 交通局次長) 大塚靖生▽経済部次長(経済部耕地課長) 中村政治郎▽都市開発部次長(都市開発部都市計画課長) 小田英二▽建設部参事(教育委員会事務局文化課課長 岡格) 福田武司▽下水道部次長(農業委員会事務局副参事) 岩脇立剛▽下水道部参事(水道局川西管理事務所長) 国安克行▽スポーツ施設整備部参事(スポーツ施設整備部整備担当副参事) 山本賢

課長級

秘書課長(市民部保険年金課管理担当主幹) 松原信政▽工事検査課長(兼) 検査監(工事検査課検査担当副参事(兼) 検査監) 田中新一▽工事検査課副参事(兼) 検査監(企画財政部地域開発課開発担当主幹) 宮本進▽総務部財務管理課長(教育委員会事務局生涯学習課副参事(兼) 同和教育室長) 岡田博文▽総務部課税課長(教育委員会事務局教育総務課長) 中野光昭▽総務部課税課副参事(教育委員会事務局生涯学習課課長 岡格) 國吉英次▽総務部収納課長(総務部課税課調整担当副参事) 長井紀光▽企画財政部企画調整課長(健康福祉部児童家庭課長) 関勝治▽企画財政部企画調整課副参事・山口市文化振興財団へ派遣(経済部商工観光課副参事(兼) 中原中也記念館副館長(兼) 企画財政部企画調整課文化政策担当副参事) 福田祥介▽企画財政部企画調整課副参事(兼) 中核都市推進室長(企画財政部企画調整課中核都市推進室長) 鈴茂健二▽企画財政部企画調整課副参事・山口・防府地区広域事務組合へ派遣(市民部市民課記録担当副参事) 井上佐和之▽企画財政部地域開発課長(市民部生活環境課長) 金子良満▽企画財政部地域開発課副参事(経済部農政課農業企画担当主幹(兼) 畜産担当主幹) 勝屋健治▽市民部市民課副参事(教育委員会事務局学校教育課課長担当副参事) 原進▽市民部保険年金課長(教育委員会事務局体育課長) 久保宏▽市民部生活環境課長(選挙管理委員会事務局副参事) 山田義男▽健康福祉部養護老人ホーム福寿園長(健康福祉部養護老人ホーム福

教育委員会事務局

寿園副園長)長谷川文昭▽
康福祉部児童家庭課長(経済
部商工観光課副参事)浅川宏
▽經濟部商工観光課長(企画
財政部地域開発課長)吉村達
夫▽經濟部農政課長(市民部
市民課長)宇野和利▽經濟部
耕地課長(經濟部耕地課技術
第一担当主幹)来栖文夫▽都
市開発部都市計画課長(都市
開発部建築指導課長)古屋信
夫▽都市開発部都市計画課副
参事(都市開発部都市計画課
公園緑地担当主幹)原田二郎
▽都市開発部新都市建設課副
参事(企画財政部地域開発課
開発振興担当主幹)古屋光男

部長級

教育次長(選挙管理委員会事
務局長)伊藤睦

部次長級

教育委員会事務局参事(兼)
教育総務課長(大歳公民館長
(併)大歳出張所長)國吉武志
▽教育委員会事務局文化課長
(9級)(教育委員会事務局文
化課長)浅川伊佐夫▽名田島
公民館長(9級)(併)名田島
出張所長(9級)(名田島公民
館長(併)名田島出張所長)
杉山潔

課長級

▽都市開発部建築指導課長
(市議会事務局議事担当副参
事)徳田時男▽下水道部下水
道建設課長(下水道部下水道
建設課工務担当副参事)東克
明▽下水道部下水道建設課副
参事(下水道部下水道建設課
計画担当主幹)井上智之▽下
水道部下水道建設課副参事
(下水道部下水道建設課都市下
水路担当主幹)河村和雄▽ス
ポーツ施設整備部副参事(経
済部林務水産課技術担当副参
事)永安昇

市議会事務局

部長級

市議会事務局局長(企画財政部
理事)矢儀忠之

選挙管理委員会事務局

(兼)企業立地推進担当副参事)
山本克己▽嘉川公民館長(併)
嘉川出張所長(スポーツ施設
整備部管理担当副参事)山本
学

選挙管理委員会事務局

部次長級

選挙管理委員会事務局局長(大
内公民館長(併)大内出張所
長)原田俊明

課長級

選挙管理委員会事務局副参事
(選挙管理委員会事務局選挙担
当主幹)河崎重利

監査委員事務局
公平委員会事務局

部次長級

監査委員事務局局長(併)山口
市等公平委員会事務局所長(嘉
川公民館長(併)嘉川出張所
長)安水一孝

農業委員会事務局

部次長級

農業委員会事務局局長(経済部
農政課長)河本博嗣

課長級

農業委員会事務局副参事(都
市開発部建築指導課開発担当
副参事)原典且

交通局

部次長級

交通局次長(經濟部商工観光
課長(兼)山口観光案内所長)
富田信行

水道局

課長級

検査室長(川西管理事務所副
参事(兼)所長補佐)伊藤博
明

山口・小郡消防組合

部次長級

消防本部次長(兼)総務課長
消防司令長(山口市経済部次
長)村田敏夫

山口県中部環境施設組合

部長級

事務局長(山口市総務部次長)
松永正敏

山口・防府地区
広域事務組合

部長級

事務局長(山口市企画財政部
事務局長)

次長)平田悟
課長級

退職者

(三月三十一日付)

(課長補佐級以上)
山根幹夫(総務部長)▽中
村英夫(都市開発部長)▽
正木繁(都市開発部理事
[区画整理担当])▽池田淳
(下水道部長)▽小林洋一
(スポーツ施設整備部長)▽
亦野忠(教育委員会事務局
教育次長)▽熊野勝利(山
口県中部環境施設組合事務
局長(派遣))▽竹永旺右
[工事検査課長(9級)]▽
重富敏郎(建設部参事)▽
森重文昭(下水道部次長)
▽久保田元一(教育委員会
事務局参事)▽開地利満
(農業委員会事務局局長)▽杉
山勇次(財務管理課長)▽
須崎和枝(健康福祉部看護
老人ホーム福寿園長)▽手
嶋甫充(下水道建設課長)
▽山本忠(教育委員会事務
局仁保公民館長(併)仁保
出張所長)▽石川春子(児
童家庭課主幹)▽光廣節子
[平川幼稚園長]▽金子健治
[水道局検査室長]▽小林清
人(水道局業務課長)▽石
津正文(水道局業務課副参
事(量水器担当))▽田村雪
敏(水道局水道総務課經理
担当主幹)▽清水孝一(山
口・小郡消防組合消防本部
次長(兼)総務課長)

新規採用職員

新しく採用された職員は、市議会事務局等49人、山口県中部環境施設組合1人、山口・小郡消防組合10人の交付を受けました。4月1日、辞令の交付を受けました。



山口市水道局機構改革 4月1日から



2課1室体制に



山口市の都市計画行政にたずさわって
建設省都市局都市計画課中村 英夫

三月をもちまして山口市都市開発部長を辞職いたしました。平成五年に建設省より出向して以来二年九か月の短い期間でしたが、地域の活性化や中核都市づくり、真剣に取り組まれていた住民の方々の姿に触れ、少しでもお役に立てればとの思いで仕事に取り組みさせていただきました。

山口市は県都として、また、県中部中核都市の中心都市として県勢を牽引する役割が期待され、一方では、住みたい、住んで良かったと思えるまち

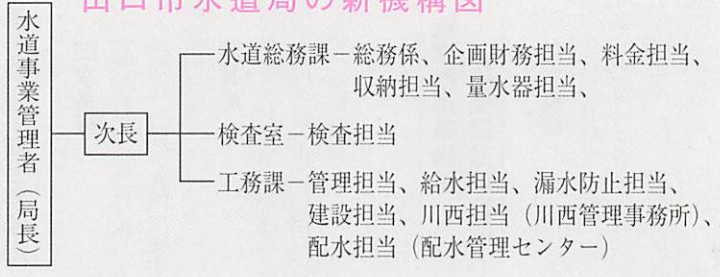
づくりを求められています。

いうまでもなく、まちづくりの主役は住民ですが、私はその第一歩は、住民一人一人がわが街やまぐちを考えることから始まると考えます。わが街やまぐちを知り、愛し、良さを伸ばし、また人に伝えて山口ファンを増やしていく。そんな姿勢が大切だという感を強くしました。私も山口OBの一人として山口のPRを続けて参ります。山口市も一層のご発展をされますようお祈り申し上げます。

水道局では、多様化する業務に対応するため平成五年度から機構改革を進め、一方では「検針業務の全面委託」、「水源地勤務者の三交替勤務委託」、「事務処理のOA化」などの経営努力を行って、職員の減少に対処してきました。このたび、減少している職員数では従来の三課一室一管理

事務所十三担当制の維持が難しく、年々増加し多様化する業務への対応もできなくなることから、四月一日をもって二課一室二担当制に改革しました。この新しい機構によって、より効率的に業務を進め、市民サービスの向上をはかっていきます。

山口市水道局の新機構図



機構改革の主な内容

- ・業務課を水道総務課に統合
- ・川西管理事務所を工務課に
- ・漏水調査業務の一本化
- ・職員数は前年同期の六十二人から五十四人に

水道に関するお問い合わせは 市水道局に ☎22-0004

水道総務課には・・・使用水量や上・下水道料金、転出・転入時の手続など
工務課には・・・水道管からの水漏れや水道工事、水質のことなど

*使用水量、上・下水道料金、転出・転入などについてのお問い合わせは、使用者番号をお知らせください。また、下水道だけを使用されている方は、市下水道管理課(☎22-4111)へお問い合わせください。

*嘉川・佐山地区の方は、従来どおり川西管理事務所(☎89-2017)へ、陶・鑄銭司・名田島・秋徳二島地区の方は、山口市・秋徳町水道企業団(☎87-2040)へお問い合わせください。

第二回中原中也賞 全国に向けて募集

第二回中原中也賞

第一回中原中也賞には全国から三百四十一名の詩集の応募があり、県内からも、山口市内の二作品を含む十五作品が寄せられました。受賞詩集は神戸市の高校生豊原清明さんの『夜の人工の木』に決定、全国で大きな反響を呼びました。

山口市では四月から、全国の文学館や図書館、都道府県などに第二回中原中也賞のポスターや応募要項を発送、第一回を上回る応募作が集まることを期待しています。

山口市が創設した中原中也賞は中原中也記念館とともに中也のふるさと山口市を全国に強くアピールします。



○主催 山口市
 ○問い合わせ 753 山口市春日町五番一号 山口市教育委員会文化課内「中原中也賞事務局」 ☎0839-204111

○賞 正賞・受賞詩集を英訳本として出版
 副賞・百万円

○選考会 平成九年二月二十三日(日)の予定

○賞 正賞・受賞詩集を英訳本として出版
 副賞・百万円

○主催 山口市
 ○問い合わせ 753 山口市春日町五番一号 山口市教育委員会文化課内「中原中也賞事務局」 ☎0839-204111

○対象 平成七年十二月一日から平成八年十一月三十日まで刊行された現代詩の詩集

○応募方法 詩集三部を山口市湯田温泉一丁目11-21「中原中也記念館」に送付してください。応募の締め切りは平成八年十二月二十日。

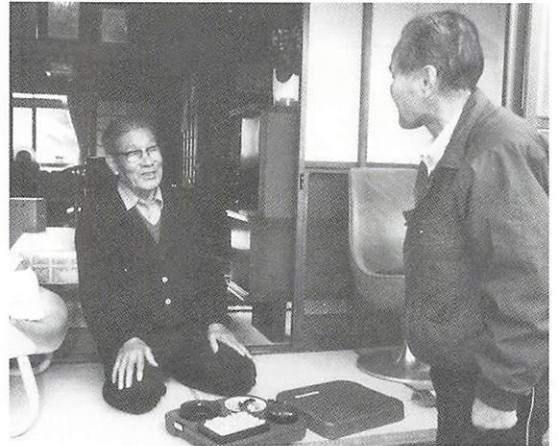
○選考委員(五十音順・敬称略)
 荒川洋治(詩人)
 北川透(詩人 梅光女学院大学教授)
 佐々木幹郎(詩人)
 佐藤泰正(梅光女学院大学教授)
 中村稔(詩人 弁護士)
 吉田颯生(城西国際大学教授)



ぬくもり とどけます

生活支援型 給食サービス開始

誰もが望む、栄養のバランスがとれた温かい食事。市では、山口市生活支援型給食サービスを4月1日から南部地区で始めました。このサービスは、料理や買い物をするのが困難な、ひとり暮らしの高齢者・重度身体障害者の方などに夕食を届けるもの。食生活のバックアップを中心に、より充実感のある暮らしを応援していきます。



オープニングセレモニー
配食員の辞令交付

給食は、月・火・木・金曜日の週四回、救護施設聖和苑で調理され、配食員により自宅へ届けられます。利用料は一食四百五十円。現在、十一世帯十二人の方がサービスを受けられています。買い物や交通の利便性、高齢化の進行などの面から嘉川・佐山・名田島・秋穂二島・陶・鑄銭司の六地区で平成八年度は実施。将来的には市内全域にエリアを広げる予定です。

対象となる人は、おおむね六十五歳以上の単身者世帯、七十五歳以上の高齢者のみの世帯およびこれに準ずる世帯で老衰および疾病などの理由により調理が困難な方、単身の重度身体障害者で身体の障害および疾病などの理由により調理が困難な方などです。

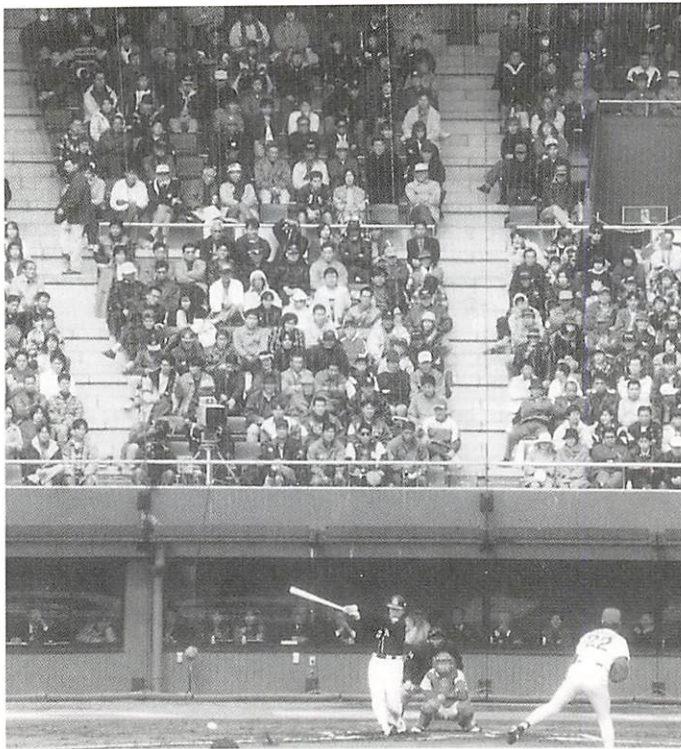
給食サービスとしては現在、南部六地区を含む市内九地区で各地区社会福祉協議会により「ふれあい型」が行われています。「ふれあい型」は安否の確認や交流を主な目的とした月一回の配食であるのに対し、「生活支援型」は週四回で、これらの目的に加え、食生活の援助をより強力に進めるものです。

サービスを行うのは社会福祉法人 山口市社会福祉協議会。職員は「これから、もっとニーズに添えていきたいですね。そして、地域で行われている相互扶助とあわせて、みんなで援護の必要な方々を見守っていきたいと思います」と福祉の大きな輪をめざしています。

四月一日、「山口市生活支援型給食サービス」オープニングセレモニーが開かれました。社会福祉協議会から配食員として四人が辞令の交付を受け、協議会の岡藤康男会長が「温かい給食とともに、温かい気持ち、信頼、笑顔も一緒にお届けしていただければ、これにまさるものはないと思います」とあいさつ。その後、定刻の午後四時四十五分、保温ケースに入れられた給食を一台の専用車に載せ、配食員たちが出発しました。この日、給食を待たれていた亀井武雄さん（八五）は、病身でひとり暮らしの毎日。「味もいですが、量もこれだけあれば上等。助かりますね。それに、私は話も好きだし・・・」と明るい声で夕食のひとつときを迎えられました。



心をこめて給食



**プロ野球オープン戦
西京スタジアムに7千人のファン**

プロ野球オープン戦広島東洋カープ対タイガーホークスが三月二十三日、西京スタジアムで行われました。試合前ミス山口の花束贈呈に続いて、名田島小学校の渡辺梨乃ちゃん・山邊美穂ちゃんも三村・王両監督へ菜の花をプレゼント。佐内市長の始球式でプレーボールとなったゲームは五本のホームランも飛び出し、初の一軍の試合にスタジアム開設以来最高となった入場者を魅了しました。



山口ふるさと芸能カラオケまつり

3月24日、中市コミュニティホールNacで、宮史郎さんをゲストに迎え、山口ふるさと芸能カラオケまつりが開催されました。（財）山口観光コンベンション協会・山口ふるさと芸能祭実行委員会の主催。多数の応募者の中から選ばれた23の方が自慢の歌を披露し、大勢の観客から大きな拍手を受けていました。優勝は佐原信雄さん（小郡町）、準優勝は友永恵理さん（山口市）で、5人の方が特別賞に選ばれました。



**自然にやさしい山を作る
マロニエの森の会による第1回植樹祭**

3月24日、宮野上のドライブインのそばで「マロニエの森の会」（斉藤亘会長）による第1回植樹祭が行われ、マロニエなど101本の木が植えられました。同会は、「自然にやさしい山を作る」をスローガンに、昨年12月に発会し、現在、約40人の会員で活動されています。斉藤会長は、「『山林がもつべき本来の姿』を考え、微力ながらも出来るだけのことに挑戦しようと思い発足しました。いろんな団体とのつながりを持つ会にしていきたい」と話されました。

犬鳴の滝入り口に山頭火の句碑完成

漂泊の俳人・種田山頭火の句碑が仁保「犬鳴の滝」入り口に建立され、3月30日、関係者約100人が参加して除幕式がありました。滝の周辺は自然が豊かな散策ルート。山頭火が昭和八年七月にこの地を訪れたのにちなみ、仁保地域開発協議会（山本繁正会長）が建立したもの。句碑は高さ3m、横1.3mで「分けいれば水音」の句が刻まれています。



山口コ・メディカル学院 校舎落成！

学校法人山口コア学園 山口コ・メディカル学院の校舎新築落成式が、3月29日に行われました。富田原町の山口コンピュータ専門学校内に建設された山口コ・メディカル学院は、リハビリテーション医療に携わる専門の人材を養成する山口県初の医療福祉専門校。理学療法学科と作業療法学科があり、各定員30人、修業年数4年です。4月開校、入学式が10日に行われました。



パンプローナ市からの図書公開

スペインパンプローナ市との姉妹都市提携15周年を記念して、1月末に山口市から贈った書籍と交換に、パンプローナ市からも書籍とビデオが贈られてきました。贈られてきたのは、サビエルの伝記やナバラ地方の写真集など25点。これらの書籍を3月29日から、設置場所である湯田温泉五丁目の山口市児童図書館で一般に公開しています。どうぞご覧ください。

**「講堂」さん、ありがとう
良城小 木造校舎お別れ会**

「入学式も卒業式もこの講堂でした。たくさんの思い出が詰まっています」と、今春の良城小学校卒業生。木造の講堂が取り壊されることになり、3月24日にお別れ会が開かれました。参加された在校生や卒業生、地区の皆さんは、良城小の児童だった佐内市長などの当時の話しを聞き、校歌を歌ったり、鳳翮太鼓の演奏やビンゴゲームを楽しんだり最後の思い出づくり。これで良城小学校からすべての木造校舎が姿を消すこととなります。入学式は、新築の体育館でした。



3月29日、山口ライオンズクラブ（小田良次会長）から設立35周年記念事業として環境パトロール車一台（250万円）と分別収集用のコンテナ6,566個（465万円）が、市へ寄贈されました。パトロール車はワゴンタイプで、車内に騒音計や振動計、水採集器具などの機材がセットされています。コンテナは来年2月から実施を予定している缶とびんの分別収集に使われます。



寄付・寄贈ありがとうございました

四月二日、山口南ロータリークラブ（新田薫会長・写真中央）から、新設小学校である大内南小学校の図書充実のために役立てて欲しいと、学校図書百五十二冊（二十万円相当）が、市へ寄贈されました。



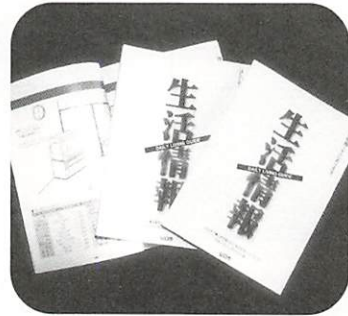
生活情報報

山口市で暮らす 外国人のための生活ハンドブック

初めて日本で暮らす外国人は、生活習慣やことばの違いなど、さまざまな不安や問題を抱えています。市では、この問題を少しでもなくそうと、外国人のための生活ハンドブックを発行しました。

編集にあたったのは、市が委嘱している国際交流モニターやボランティアのメンバーの方々。英語・中国語・ハングルの三種類で、引越した際のあいさつや電気・水道の手続き、市の公共施設の紹介、季節の特徴や過ごし方など、B5版で百三十五頁にわたって紹介しています。

英語版千部、中国語版とハングル版を各五百部ずつ用意



◇問い合わせ
市国際交流室
(☎22-4111)

中原中也生誕 90-1年祭

- ◇期日 4月29日(月・祝)
- ◇時間 17時開場 17時30分開演 20時終演
- ◇開場 維新百年記念公園
- ◇入場料 前売り3,000円 当日4,000円
- ◇出演 俵万智さん/ねじめ正一さん/佐々木幹郎さん/KOUJIさん/フェビアン・レザ=パネピアノトリオ/張静(チャン・チン)さん/朗読詩大賞受賞者
- ※チケットの申し込み・問い合わせは、平成DADA実行委員会事務局(ラグタイム内☎25-6843)または中原中也記念館(☎32-6430)へ

防災点字パンフレットを 作成しました

災害に備えるマニュアルブックとして目の不自由な方に、点字の防災パンフレットを作成し、配布しました。

災害から命や身体を守るために、日頃からの備えや心構

障害課にありますので、お申し出ください。

◇問い合わせ
市総務課
(☎22-4111)



えの重要性、被害を最小限に
くい止める行動の取り方などを
紹介しています。

パンフレットを必要とされる方は、市総務課または高齢

平成7年版山口市統計
年報を発行しました

市の人口や産業、経済などあらゆる分野にわたり、基本的な統計資料を集約したものです。

- 規格 A4判 約280ページ
- 頒布価格 2,000円
- 問い合わせ
市広報広聴課統計担当

平成8年度慰霊巡拝 (墓参)のお知らせ

- 実施時期および地域
 - ・6月上旬～10月 旧ソ連
 - ・7月上旬 アリュウシャン列島
 - ・8月下旬 モンゴル、中国
 - ・10月中旬 西イリアン
 - ・11月上旬 パラオ諸島
 - ・11月下旬 フィリピン
 - ・1月下旬 ミャンマー
 - ・2月中旬 東部ニューギニア
 - ・3月上旬 フィリピン
- 日程 5～11日間
- 経費 15～45万円(うち3分の1の補助金が交付されます)
- 派遣人員 各地域30～100人
- 対象 当該地域における戦没者の遺族(配偶者、子、兄弟姉妹)で、75歳以下の健康な方
- 問い合わせ 県高齢保健福祉課援護室(☎33-2800)へ

新しい作物や 新しい生産方法の導入資金 の借り入れ制度があります

農業を経営している方で、新しい作物や生産方法を取り入れてみたいとお考えの方のために、「特定地域新部門導入資金」という制度があります。

この制度は、新しい作物や生産方法を取り入れる際に必要な、施設・機械整備費・資材購入費などを無利子で借り入れることができる制度です。

また、施設整備について補助事業が活用できる場合もありますので、詳しいことは、県山口農業改良普及センター(☎22-5249)または市役所農政課(☎22-4111)までお問い合わせください。

市では、山口市農業経営改善支援センターを市役所農政課内に設置しています。農業経営の改善や規模拡大をお考えの方は、市農政課または県山口農業改良普及センターへお気軽にご相談ください。

農業経営改善 支援センターだより



募集コーナー

レディーススポーツ教室

- ～いい汗かいて、シェイプアップしてみませんか～
- 日時 5月7日～7月9日の毎週火曜日、午後7時～9時
 - 場所 山口南総合センターアリーナ(名田島1218-1)
 - 対象 女性の方で、運動不足とストレスを解消したい人、健康で運動をすることに支障のない人、シェイプアップの必要を感じている人など
 - 内容 ニュースポーツ種目を中心としたスポーツ教室
 - 講師 山口南総合センター職員
 - 募集人員 50人
 - 参加料 3,000円(保険料および実費)
 - 持参するもの 体育館シューズ・汗ふき用タオル・なわとび
 - 申し込み 4月18日から電話または山口南総合センター受付窓口(☎32-8333/0839-72-8333)へ
 - ※5月1日(水)午後7時から説明会を行います

山口市中小企業勤労者ソフトボール大会参加者募集

- 日時 5月26日(日)午前9時30分から(雨天中止)
- 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
- 参加資格 従業者300人以下の企業、公益法人等に勤務する従業者(2企業以上の混成チームも可)
- 参加料 山口市勤労福祉共済会会員のチームは無料、会員以外のチームは1,000円
- 申し込み 市商工観光課備え付けの申込書で、5月8日までに同課(亀山町2-1☎22-4111)へ

看護能力再開発講習会

- 日時 5月20・23・27・28日の午前9時～午後4時
- 場所 山口県看護研修会館(防府市大字上右田)ほか
- 対象 保健婦(士)・助産婦・看護婦(士)・准看護婦(士)の免許所有者で就業していない人
- 内容 看護の動向・看護技術・救急法についてなど
- 受講料 無料(クリーニング代などは受講者負担)
- 募集人員 30人
- 申し込み 5月10日までに、山口県ナースセンター(〒747防府市大字上右田字須崎2686☎0835-24-5791)へ

山口自然史同好会

- 内容 講座・巡検・談話会
- 日時 5月～12月の第2土曜日午後1時30分～4時、または第2日曜日午前8時30分～午後4時
- 会場 大殿公民館
- 会費 年会費2,000円、資料代1,000円(巡検費用は別途徴収)
- 申し込み はがきに郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入して、4月30日までに上村一生(〒754嘉川1452☎89-2567)へ
- ※5月11日(土)午後1時30分からサンフレッシュ山(湯田温泉五丁目5-22)を会場に、平成8年度の総会を行います。会費は、総会当日、申し受けます。

市民手話講習会

- 日時 5月9日～7月25日の毎週木曜日、午後6時～8時(全12回)
- 場所 社会福祉センターしらさぎ会館(堂の新町1-5)
- 受講料 無料
- 申し込み 電話で住所・氏名・電話番号をしらさぎ会館(☎22-3666)へ

(財)内海奨学会 奨学生を募集

- 資格 市内に住所を有する人の子どもで、4年制大学(医学部は6年)に在学する人。ただし、他の奨学金を受けている人は除きます
- 奨学金(月額)
 - ・県外大学25,000円
 - ・県内大学20,000円
- 申込期間 平成8年6月14日(当日消印有効)まで
- 問い合わせ 市教育委員会教育総務課(☎22-4111)へ

手織り教室(初心者)

- 日時 5月17日～10月4日までの第1・3金曜日、午前10時～正午(8月16日を除き23日を加える)
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 内容 仁保産の羊毛を染色し、糸を紡ぎ、卓上織機で手提げ袋や小物入れをつくる
- 講師 藤木律子先生
- 募集人員 20人(先着順)
- 材料費 8,000円程度
- 申し込み 4月17日から山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12☎28-3333)へ

スポーツ少年団の団員募集

- 二島バドミントンスポーツ少年団
 - 問い合わせ 三好 亨(二島中学校☎87-2007)または(自宅☎24-8591)へ
- 山口空手道スポーツ少年団
 - 募集人員 幼・小学生 20人、中学生 10人
 - 練習日時 火・土曜日の午後6時30分～8時30分
 - 練習場所 維新百年記念公園アリーナ武道館
 - 会費 月額1,500円
 - 問い合わせ 原田真樹(吉敷2511-3☎22-2800)へ

5月の不燃物収集日

1日(水)	嘉川
2日(木)	下金古曾・木町・松の木町・大市諸願
6日(月)	名田島・秋穂二島
8日(水)	佐山・陶・鑄銭司
9日(木)	久保小路・新馬場・野田・大殿大路・一本松
10日(金)	西朝倉・西惣太夫・米屋町・田町・角下市町
13日(月)	今道・大附・熊野・上堅小路・上古熊・元町西
14日(火)	三和町・西滝・元町
15日(水)	大内
16日(木)	今市・天花・天花畑・古熊・太刀売・八幡馬場・新橋・西門前
17日(金)	平川
20日(月)	清水・中讃井・前町
21日(火)	小鯖
22日(水)	仁保
23日(木)	吉敷
24日(金)	下堅上・東糸米・東白石・中市・中河原
27日(月)	(上・中・下)道場門前・鰐石・今小路・新天街・新道・新町・新丁・早間田
28日(火)	宮野
29日(水)	荒高・東滝・天神通り・中後河原・下後河原・上後河原・西白石・西糸米・竜王町
30日(木)	大蔵
31日(金)	上金古曾・東朝倉・東惣太夫・朝倉中央

編集後記

▽近年、農村においても生活様式が多様化し、家庭からの生活雑排水などにより、河川や農業用水路の水質汚濁がいちじるしく進んでいます。これらの解消方法として進められておりました農業集落排水事業の第一号として「仁保下郷地区排水処理場」が完成し、快適な生活環境の確保が図られました。

市では、この事業とともに、公共下水道事業や合併処理浄化槽設置整備事業を三本の柱として掲げ、総合的な下水道対策が積極的に進められています。

○日時 4月24日(水)午後1時半(1時受付開始)

○場所 白石公民館

○相談内容 日常生活での法律の問題に関すること

○相談員 弁護士

○問い合わせ 市広報広聴課市民相談室(☎22-4111)

市民無料法律相談

※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所(☎22-11590)で常時受け付けています。

※ご相談に際しては、詳しい書類(登記、契約書など)を持参してください。

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 期日 5月13日(月)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制)

催し物とお知らせ

児童扶養手当・特別児童扶養手当の制度があります

母子家庭や障害のある児童を養育している方に、次の制度があります。

◆児童扶養手当

18歳未満の児童や障害のある20歳未満の児童を養育している母子家庭の母・養育者に、次の場合支給されます。

- ①父母が離婚したとき
- ②父が死亡・生死不明のとき
- ③父に重度の障害があるとき
- ④父から1年以上遺棄されているとき
- ⑤父が1年以上拘禁されているとき
- ⑥未婚の母の子であるとき

※上記の要件に該当する日から5年を経過したときは、請求できなくなりますので、ご注意ください。

◆特別児童扶養手当

身体・精神に障害のある20歳未満の児童を養育されている父母・養育者に支給されます。

※児童が施設に入所しているときは、受給できません

※どちらの手当も、一定額の所得を超えているときは支給停止となります。

○問い合わせ

市児童家庭課児童福祉担当(☎22-4111)へ

都市景観に関する作品展

都市景観に関する作品を募集したところ、小中学生の部35点、一般の部9点の応募がありました。

下記のとおり作品展を開催しますので、ぜひご来場ください。

- 期間 4月16日～23日
- 場所 市役所市民ホール

児童手当の手続きはお済みですか

一人目の子どもから支給されます

- 児童手当を受けられる人 3歳未満の児童を養育し、前年の所得が一定額未満の人
 - 支給額(月額)
 - 第1子・第2子 5,000円
 - 第3子以降 10,000円
 - 支給方法 2月・6月・10月の15日に、前月分までの児童手当(4か月分)が、手続きの際に申請された口座に振り込まれます。
- こんなときは早めに手続きを
- ◇初めて児童手当を受けようとするとき
 - ◇現在児童手当を受けていて、養育する児童が少なくなったとき、または増えたとき
 - ◇他市町村から転入したとき、他市町村へ転出するとき
 - ◇児童手当を受けている人が公務員になったとき
- ※児童手当は請求した翌月分から支給されます。早めに手続きを済ませましょう
- 手続き・届け出 市児童家庭課(☎22-4111)へ

父子・母子家庭に就職支度金を給付します

父子・母子家庭(父または母、および両親がいない世帯)の児童・生徒が、今春小・中学校に入学、または卒業して進学や就職したときに支度金が支給されます。

- 対象 平成8年4月1日現在、市内に住所を有する父子・母子家庭などで、平成7年分の所得税非課税世帯
- 給付額 児童1人につき10,000円
- 締め切り 9月30日(月)
- 申し込み 市児童家庭課(☎22-4111)へ

「マラニックの楽しみ方」セミナー

- 日時 5月3日(金)午後6時30分から
- 場所 市民会館小ホール
- 内容 マラニックを通しての心と身体の健康づくりについてなど
- 講師 山西哲郎・群馬大学教授
- 参加料 1,000円
- 問い合わせ 山口100萩往還マラニック大会実行委員会(☎0820-52-2682)へ

青い鳥郵便はがきの無料配布

重度の身体障害者(1級または2級)の方で希望される方に、青い鳥郵便はがきを無料で贈呈します(1人につき20枚)。

- 受付期間 5月31日(金)まで
- 問い合わせ 山口中央郵便局(☎22-1100)へ

募集コーナー

絵画教室

- 期日 4月26日～平成9年3月28日までの第2・4金曜日(原則として)
- 時間 午後2時30分～4時30分
- 場所 C・S赤れんが
- 内容 人物(コスチューム)デッサン、絵画鑑賞など
- 講師 富永恒光先生
- 募集人員 10人(定員になり次第締切)
- 受講料 月額3,000円(モデル料は別)
- 申し込み はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入して、4月18日(必着)までにC・S赤れんが(中河原町5-12)へ
- ※4月19日(金)午後2時30分から、打ち合わせ会を開きます

ワープロ教室

- 【土曜日コース】
- ◆日時 5月25日・6月1・8・15・22日、午後1時30分～4時30分
- ◆使用機種 日立ワードパルTF250
- ◆申込締切 5月16日(木)
- 【火曜日コース】
- ◆日時 5月28日・6月4・11・18・25日、午前9時～正午
- ◆使用機種 キヤノン キヤノワードα100
- ◆申込締切 5月18日(土)
- 場所 山口市働く婦人の家
- 募集人員 各10人(応募者多数の場合は抽選)
- テキスト代 2,575円
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・職業の有無・コース名を記入のうえ、山口市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1☎21-1929)へ
- ※託児を希望される方は、あわせてお申し込みください

陶芸教室(初心者)

- 期間 五月第三週～平成9年二月
- 集中指導日
 - ・A班 毎月第一火・水曜日
 - ・B班 毎月第一木・金曜日
- 時間 午後一時～四時
- 場所 山口ふれあい館
- 募集人員 各二十人(先着順)
- 受講料 無料(教材費などは実費)
- 申し込み 四月十六日～三十日の間に、はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・希望の班を記入し、山口ふれあい館(宮野上二二二☎23-3351)へ

子どもの読書週間

読書感想画を募集

- 対象 市内の小中学生
- 募集期間 四月十八日～五月九日
- 募集作品
 - 最近読んだ本の感想画。四つ切り画用紙を使用し、裏面に氏名・学校名・学年・住所・書名を記入
- 提出先 市児童図書館(湯田温泉五丁目二一三)
- 賞 特選十名、入選十名、佳作三十名、参加賞全員
- ※特選・入選・佳作の作品を五月十五日～二十二日まで、同館内に展示します